

ペトリフィルム™ 大腸菌群数測定用プレート

(CCプレート)

検査時間を軽減、人による測定誤差も軽減
24時間で確認試験と同等の結果を得ることが出来ます。

作業効率アップ



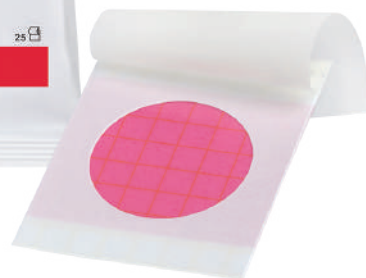
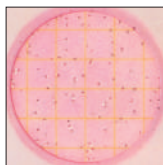
- 培地調製が不要
- 24時間で判定可能

高い信頼性

- 国際的な第三者認証取得済み
- 国内外で約40年以上の販売実績
- 世界の数多くの食品企業が採用

正確な検査




- ガス発生の確認が可能
- 確認試験と同等の検査結果を得ることが可能



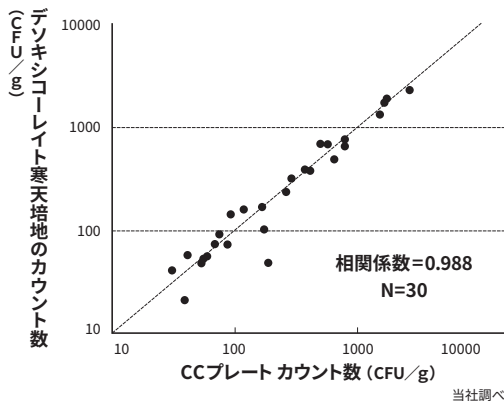
製品仕様

- 対象菌種：大腸菌群
- 培地：改良型Violet Red Bile (VRB) 培地
- 指示薬：TTC
- 測定するコロニー：気泡を伴う赤色のコロニー (気泡の有無に関わらず、全てのコロニー総数)
- 適正測定範囲：≤ 150コロニー
- 培養温度：35±1℃
- 培養時間：24±2時間

代表的な認証・承認

-  食品衛生検査指針 収載
-  AOAC OMA
-  AFNOR Validated Method

デソキシコーレイト寒天培地との相関関係



ペトリフィルム™ 大腸菌群数測定用プレートは、VRB 培地と冷水加溶性ゲル、TTC 指示薬とで構成されている大腸菌群数測定用のできあがり培地です。
食品由来の *E.coli* および *Klebsiella pneumoniae* を用いて菌数比較を行ったところ、デソキシコーレイト寒天培地の結果と良好な相関関係が得られています。

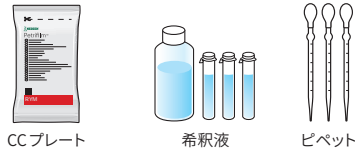
製品番号	製品名	入目/箱
6410CC	ペトリフィルム™ 大腸菌群数測定用プレート (CCプレート)	50枚入 (25枚 × 2袋)
6416CC		1,000枚入 (25枚 × 40袋)

食品微生物の検査手順(大腸菌群数検査)

参考: 食品衛生検査指針 微生物編 改訂第2版 2018

ペトリフィルム™ 大腸菌群数測定用プレート(CCプレート)での検査方法

1. 検査に必要な備品を準備する。



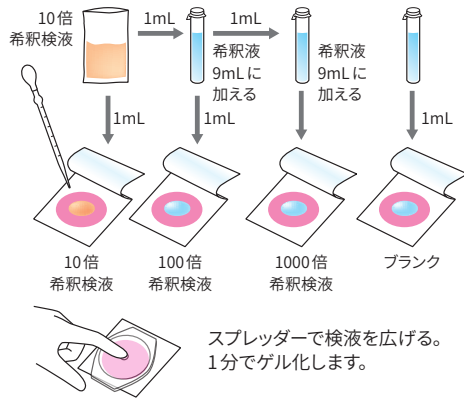
確認試験

1日

2. 培地を準備する。

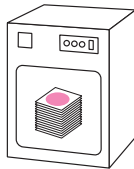


3. 希釈検液をプレートに接種する。



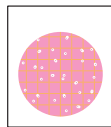
4. プレートを培養器に入れる。

35±1°Cで24±2時間培養します。



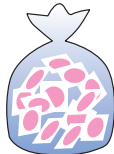
5. 菌数を測定・算出する。

ガス発生を伴う赤色コロニー数を測定し、大腸菌群数を算出します。



6. 滅菌して廃棄する。

廃棄物は分類して廃棄する。器具は洗浄して片付ける。



確定試験と同等の試験結果

標準的な寒天培地での検査方法

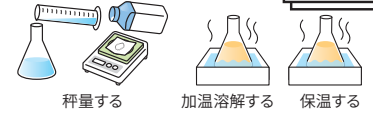
1. 検査に必要な備品を準備する。



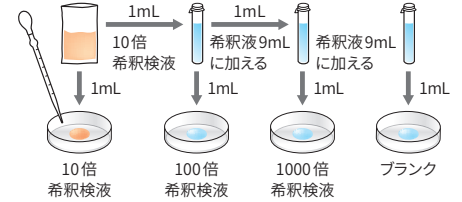
推定試験

1~2日

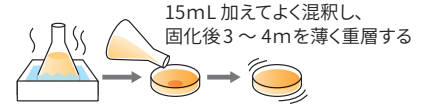
2. 培地を準備する。



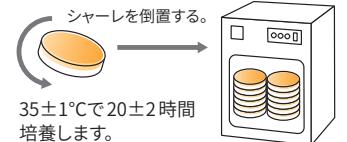
3. 希釈検液をシャーレに分注する。



4. 培地を混攪し、重層する。



5. シャーレを培養器に入れる。



6. 菌数を測定・算出する。

コロニー数を測定し、推定菌数を算出します。



確定試験

2~3日

7. 釣菌する。



8. EMB寒天培地に画線塗抹し、培養する。

35±1°Cで24±2時間培養します。



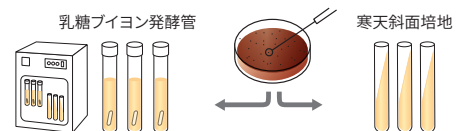
9. 金属光沢または紫赤色の定型的集落を確認する。

定型的集落のない場合は、定型的集落に類似した集落2個以上を釣菌します。

完全試験

3~4日

10. 推定大腸菌群数を求める。



35±1°Cで24~48±3時間培養します。

ガス産生で陽性

35±1°Cで24±2時間培養します。

グラム陰性無芽胞桿菌で陽性

11. 滅菌して廃棄する。

廃棄物は分類して廃棄する。器具は洗浄して片付ける。

